

年間授業計画【新様式】

高等学校 令和8年度（4学年用）教科 外国語 科目 英語演習

教科： 外国語 科目： 英語演習 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 1 学年
 教科担当者： 田川 美弥
 使用教科書： （ 「Revised COMET English Communication I」 (数研出版) ）

教科 外国語 の目標：

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を目指す。

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、その知識を実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

科目 英語演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、その知識を実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合う力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図る力を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
導入 Get Ready 異国の言語である英語が身近であることを理解し、その文字を書けるようにする。また、日付や曜日を表す語を理解し、用いることができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 「身近にある英語」 アルファベット 日付、曜日 辞書の使い方 	○	○	○	○	○	【知】 身近な英語やアルファベット、日付や曜日を理解し、説明することができる。 【思】 身近な英語の例を挙げたり、アルファベットで自分の名前を書くことができる。また、誕生日や今日の日付を相手に伝えることができる。 【態】 身近な英語の例を挙げたり、アルファベットで自分の名前を書くことができる。また、誕生日や今日の日付を相手に伝えようとしている。	○	○	○	5
Lesson 1 From the Window of the Shinkansen be動詞・一般動詞の現在形の意味を理解し、使えるようにする。また、自分が昨日したことについて、正しい英文を書き、相手と意見をやり取りすることができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> be動詞・一般動詞の現在形 This is~/These are~の表現 It is~/ They are~の表現 	○	○	○	○	○	【知】 ・過去形の用法を理解している。 ・各投稿者の日本での体験について書かれた文章を読み取る能力を身につけている。 ・過去形を用いて、自分がきのうしたことについて、正しい英文を書く技能を身につけている。 【思】 ・過去形に関する事項を用いて表現することができる。 ・各投稿者の日本での体験について書かれた文章を読み取る能力を身につけている。 ・自分の気持ちや考えを伝えるために、過去形を用いて短い英文を書いたり、ペアで話し合ったりしている。 【態】 ・過去形に関する事項を理解しようとしている。 ・各投稿者の日本での体験について書かれた文章を読み取ろうとしている。 ・自分の気持ちや考えを伝えるために、過去形を用いて短い英文を書いたり、ペアで話し合ったりしようとしている。	○	○	○	9

1
学
期

